

TOYO TIRES

2020年12月期(2020年度)通期 決算説明資料

2021年2月15日

TOYO TIRE 株式会社

資料の内容

1. 2020年12月期（2020年度）通期業績 実績
2. 2021年12月期（2021年度）通期業績 予想

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。

2020年12月期通期実績

(百万円)	2020年度 通期実績	2019年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	343,764	377,457	△33,692	△8.9%
営業利益 (利益率)	36,328 (10.6%)	38,447 (10.2%)	△2,119	△5.5%
経常利益	30,887	36,645	△5,757	△15.7%
当期純利益	11,682	24,482	△12,800	△52.3%

2020年度 1-9月 実績	対前年 増減額	2020年 10-12月 実績	対前年 増減額
246,823	△30,822	96,941	△2,870
22,046 (8.9%)	△4,419	14,282 (14.7%)	2,300
17,271	△6,321	13,616	563
9,991	△4,240	1,690	△8,559

1株あたり 配当金	45円	45円	0円	—
--------------	-----	-----	----	---

※当期純利益:親会社株主に帰属する当期純利益

為替 レート	USD	107円	109円	△2円
	EUR	122円	123円	△1円

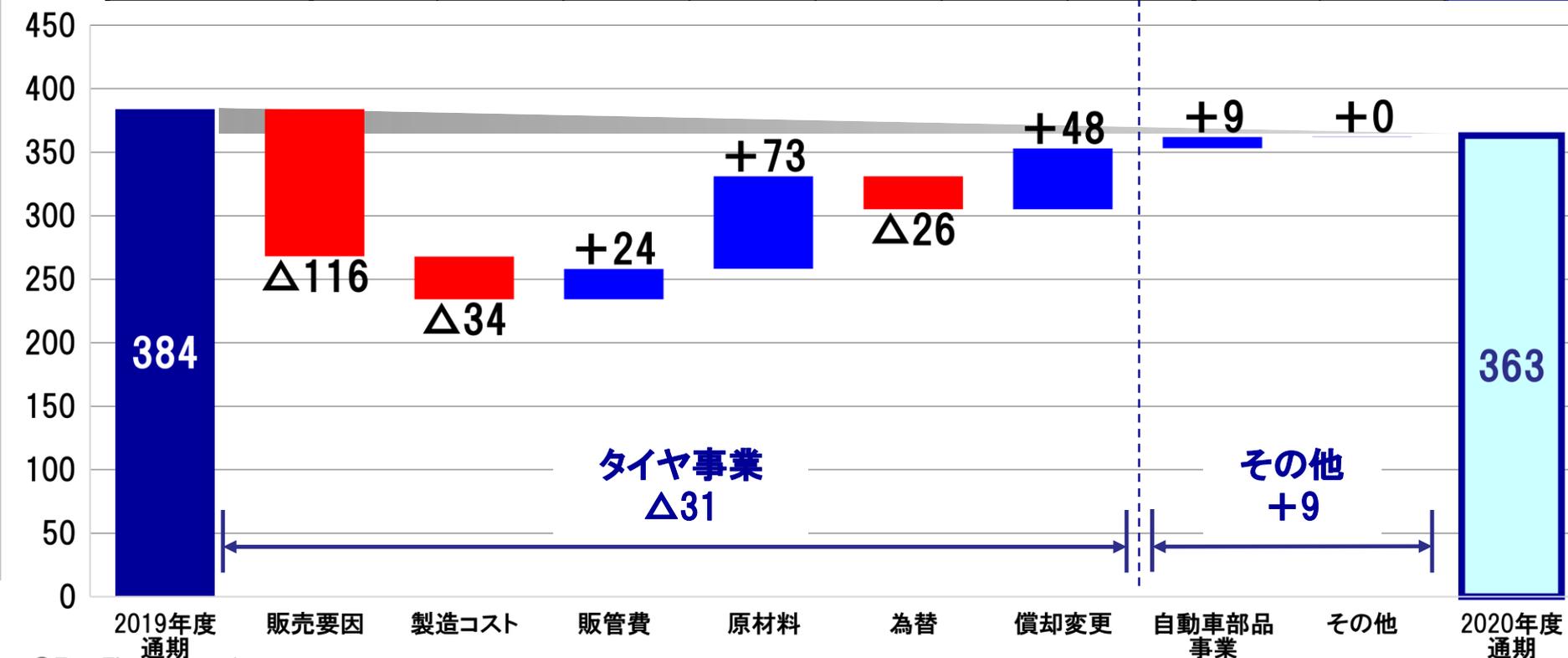
2020年度通期 為替感応度	
USD	5.5億円/年
EUR	1.0億円/年

2020年12月期通期実績 営業利益増減要因

2019年度 通期実績	増減			2020年度 通期実績
384	△21			363
	△176	+146	+9	

	販売 要因	製造 コスト	販管費	原材料	為替	償却 変更	タイヤ 事業合計	自動車 部品事業	その他	合計
1-9月実績	△91	△50	+17	+61	△10	+33	△41	△4	+0	△44
10-12月実績	△24	+16	+8	+13	△16	+15	+10	+13	+0	+23

(億円)



(ご参考)

(単位:百万円)	第1 四半期 (A)	第2 四半期 (B)	第3 四半期 (C)	第4 四半期 (D)	第4四半期 累計 (A+B+C+D)	2015年度 通期累計	2016年度 通期累計	2017年度 通期累計	2018年度 通期累計	2019年度 通期累計
55棟	—	—	—	568	568	23,063	17,034	608	8,794	—
99棟	—	—	—	1,698	1,698	7,386	35,068	12,281	2,360	—
諸費用	590	630	428	1,858	3,507	12,104	10,418	3,156	4,858	3,365
補償費用等	466	64	66	809	1,406	4,119	4,260	2,590	1,516	645
合計	1,056	695	495	4,932	7,178	46,674	66,781	18,637	17,529	4,010

注)55棟:2015年3月13日公表分、99棟:2015年4月21日公表分

項目内訳

第4四半期 (D)	2020年12月期第4四半期決算において、状況が進捗し算定可能となったことにより、交換用の免震製品代金や改修工事費用 約23億円、補償費用等約8億円、諸費用約19億円（主として、免震ゴム製品交換工事に係る保険料、免震ゴム対策統括本部人件費等）を計上。
2021年度以降	現時点で合理的に金額を見積もることが困難なもので、今後発生する費用がある場合には、対処進行状況等によって追加計上する可能性あり
交換・改修の実績 (12月31日現在)	55棟(G039) : 54棟着工 (うち製品交換の完了 53棟) 99棟(G039以外) : 93棟着工 (うち製品交換の完了 92棟)

●売上高

(百万円)	2020年度 通期実績	2019年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2020年度 1-9月 実績	対前年 増減額	2020年 10-12月 実績	対前年 増減額
タイヤ	306,609	332,838	△26,229	△7.9%	220,690	△23,155	85,918	△3,074
自動車部品	37,110	44,551	△7,441	△16.7%	26,097	△7,650	11,012	+208
その他	122	146	△24	△16.4%	93	△18	29	△6
調整額	△76	△79	+2	—	△57	+1	△19	+1
合計	343,764	377,457	△33,692	△8.9%	246,823	△30,822	96,941	△2,870

●営業利益

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

(百万円)	2020年度 通期実績	2019年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率	2020年度 1-9月 実績	対前年 増減額	2020年 10-12月 実績	対前年 増減額
タイヤ (利益率)	38,342 (12.5%)	41,393 (12.4%)	△3,050	△7.4%	24,026 (10.9%)	△4,084	14,315 (16.7%)	+1,034
自動車部品 (利益率)	△2,020 (△5.4%)	△2,919 (△6.6%)	+899	—	△1,980 (△7.6%)	△363	△40 (△0.4%)	+1,263
その他	44	14	+30	+214.3%	27	+27	16	+2
調整額	△38	△39	+1	—	△27	0	△10	+1
合計	36,328	38,447	△2,119	△5.5%	22,046	△4,419	14,282	+2,301

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

●売上高

(百万円)	2020年度 通期実績	2019年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日 本	101,325	113,473	△12,148	△10.7%
北 米	185,930	197,698	△11,767	△6.0%
そ の 他	56,508	66,286	△9,777	△14.8%
消去または全社	—	—	—	—
合 計	343,764	377,457	△33,692	△8.9%

2020年度 1-9月 実績	対前年 増減額	2020年 10-12月 実績	対前年 増減額
66,139	△13,680	35,185	+1,532
137,840	△8,506	48,090	△3,260
42,843	△8,636	13,665	△1,141
—	—	—	—
246,823	△30,822	96,941	△2,870

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含まず。

●営業利益

(百万円)	2020年度 通期実績	2019年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日 本	21,191	27,039	△5,847	△21.6%
北 米	11,480	8,378	+3,102	+37.0%
そ の 他	4,114	3,610	+504	+14.0%
消去または全社	△458	△580	+121	—
合 計	36,328	38,447	△2,119	△5.5%

2020年度 1-9月 実績	対前年 増減額	2020年 10-12月 実績	対前年 増減額
10,100	△8,128	11,091	+2,280
9,304	+3,251	2,176	△149
2,279	△750	1,835	+1,255
361	+1,207	△819	△1,085
22,046	△4,419	14,282	+2,300

2021年12月期通期予想

(百万円)	2021年度 通期予想	2020年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
売上高	372,000	343,764	+28,235	+8.2%
営業利益 (利益率)	44,000 (11.8%)	36,328 (10.6%)	+7,671	+21.1%
経常利益	42,700	30,887	+11,812	+38.2%
当期純利益	26,400	11,682	+14,717	+126.0%

2021年度 1-6月予想	対前年 増減額	2021年 7-12月予想	対前年 増減額
175,500	+24,913	196,500	+3,321
17,500 (10.0%)	+9,571	26,500 (13.5%)	△1,899
16,700	+12,320	26,000	△508
10,100	+9,579	16,300	+5,157

1株あたり 配当金	45円	45円	0円	—
--------------	-----	-----	----	---

※当期純利益:親会社株主に帰属する当期純利益

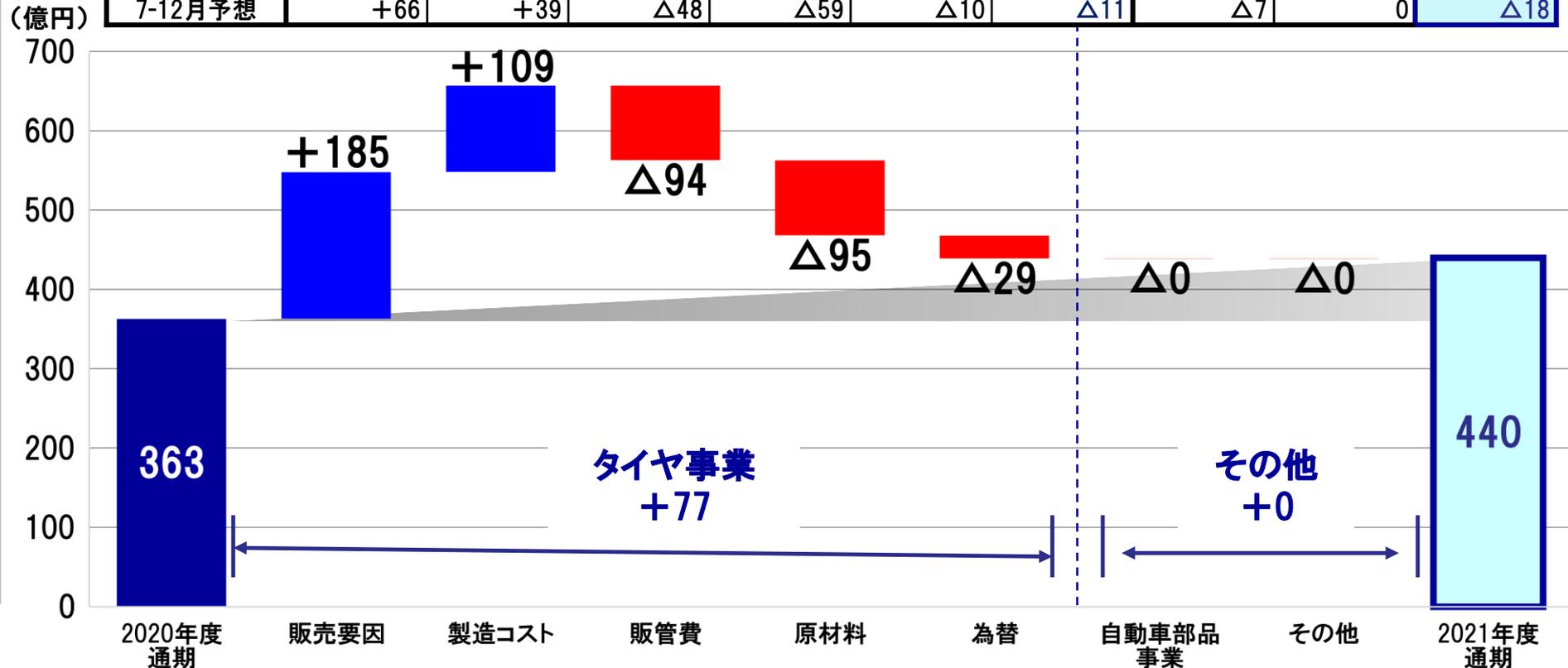
為替 レート	USD	EUR	2021年度通期 為替感応度
	103円	107円	△4円
	123円	122円	+1円

2021年度通期 為替感応度	
USD	6.5億円/年
EUR	1.0億円/年

2021年12月期通期予想 営業利益増減要因

2020年度 通期実績	増減			2021年度 通期予想
363	+77			440
	△218	+294	0	

	販売 要因	製造 コスト	販管費	原材料	為替	タイヤ 事業合計	自動車 部品事業	その他	合計
1-6月予想	+120	+70	△46	△37	△19	+88	+7	△0	+95
7-12月予想	+66	+39	△48	△59	△10	△11	△7	0	△18



●売上高

(百万円)	2021年度		2020年度		2021年度		2021年	
	通期予想	通期実績	増減額	増減率	1-6月予想	増減額	7-12月予想	増減額
タイヤ	333,000	306,609	+26,391	+8.6%	156,500	+22,069	176,500	+4,322
自動車部品	39,000	37,110	+1,889	+5.1%	19,000	+2,870	20,000	△981
その他	0	122	△122	—	0	△65	0	△57
調整額	0	△76	+38	—	0	+39	0	+37
合計	372,000	343,764	+28,235	+8.2%	175,500	+24,913	196,500	+3,321

●営業利益

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。

(百万円)	2021年度		2020年度		2021年度		2021年	
	通期予想	通期実績	増減額	増減率	1-6月予想	増減額	7-12月予想	増減額
タイヤ (利益率)	46,000 (13.8%)	38,342 (12.5%)	+7,657	+20.0%	18,500 (11.8%)	+8,767	27,500 (15.6%)	△1,109
自動車部品 (利益率)	△2,000 (△5.1%)	△2,020 (△5.4%)	+20	—	△1,000 (△5.3%)	+805	△1,000 (△5.0%)	△785
その他	0	44	△44	—	0	△20	0	△24
調整額	0	△38	+38	—	0	+20	0	+18
合計	44,000	36,328	+7,671	+21.1%	17,500	+9,571	26,500	△1,899

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

●売上高

(百万円)	2021年度 通期予想	2020年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日 本	108,500	101,325	+7,175	+7.1%
北 米	203,800	185,930	+17,869	+9.6%
そ の 他	59,700	56,508	+3,191	+5.6%
消去または全社	—	—	—	—
合 計	372,000	343,764	+28,235	+8.2%

2021年度 1-6月予想	対前年 増減額	2021年 7-12月予想	対前年 増減額
47,000	+4,270	61,500	+2,905
97,500	+16,006	106,300	+1,863
31,000	+4,637	28,700	△1,446
—	—	—	—
175,500	+24,913	196,500	+3,321

●営業利益

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含まず。

(百万円)	2021年度 通期予想	2020年度 通期実績	対前年 増減額	対前年 増減率
日 本	32,700	21,191	+11,508	+54.3%
北 米	9,300	11,480	△2,181	△19.0%
そ の 他	3,000	4,114	△1,114	△27.1%
消去または全社	△1,000	△458	△542	—
合 計	44,000	36,328	+7,671	+21.1%

2021年度 1-6月予想	対前年 増減額	2021年 7-12月予想	対前年 増減額
12,700	+10,251	20,000	+1,257
4,000	△144	5,300	△2,037
2,100	+1,297	900	△2,411
△1,300	△1,832	300	+1,291
17,500	+9,571	26,500	△1,899

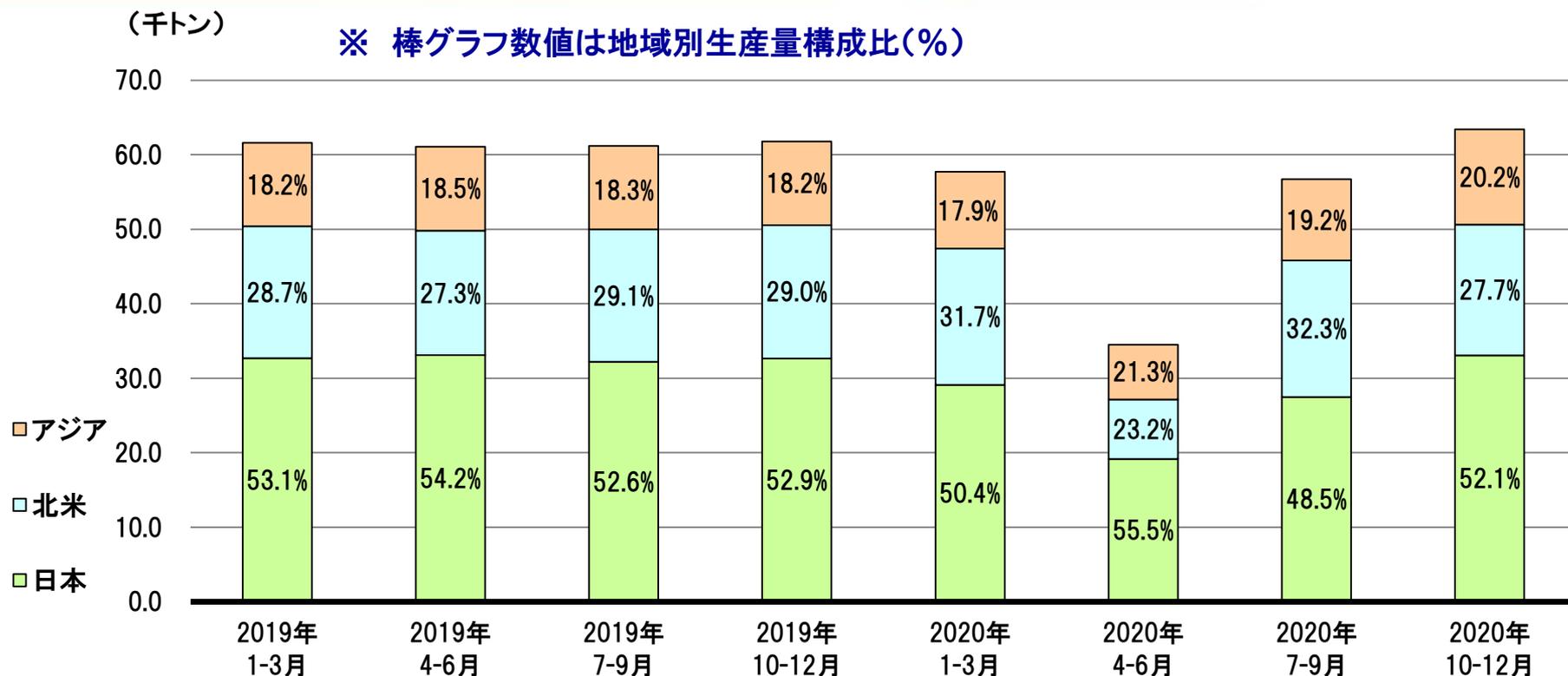
- マレーシアの生産子会社である「Silverstone Berhad(SSM)」における生産を2021年6月に終了し、工場を閉鎖するもの。

生産能力	乗用車用タイヤ 年産300万本
生産終了予定日	2021年6月末
Silverstone ブランド	<ul style="list-style-type: none"> ■ 商品ブランドとしての「Silverstone」は、商品構成を見直した上で継続 ■ 生産拠点を「TOYO TYRE MALAYSIA SDN BHD(TTM)」へ移管 ■ TTMへ生産拠点を移管することで品質を改善 ■ 「Silverstone」がもつ販売チャネル、ネットワークを活用し、「TOYO TIRES」ブランドの販売拡大を目指す
関連損失額	約63億円(2020年度に特別損失として計上)

SSM概要

所在地	Lot 5831, Kawasan Perindustrian Kamunting Estate II, 34600 Kamunting
事業内容	自動車用タイヤの生産、販売
資本金	MYR 210,738,255
設立	1986年7月12日
株式比率	TOYO TIRE 100%

(ご参考) タイヤ生産量(新ゴム量)の推移



(単位:千トン)	2019年				
	1-3月実績	4-6月実績	7-9月実績	10-12月実績	1-12月実績
日本	32.7	33.1	32.2	32.7	130.6
北米	17.7	16.7	17.8	17.9	70.1
アジア	11.2	11.3	11.2	11.2	44.9
合計	61.6	61.1	61.2	61.7	245.6

2020年				
1-3月実績	4-6月実績	7-9月実績	10-12月実績	1-12月実績
29.1	19.2	27.5	33.1	108.8
18.3	8.0	18.3	17.6	62.2
10.3	7.4	10.9	12.8	41.4
57.7	34.5	56.7	63.4	212.3

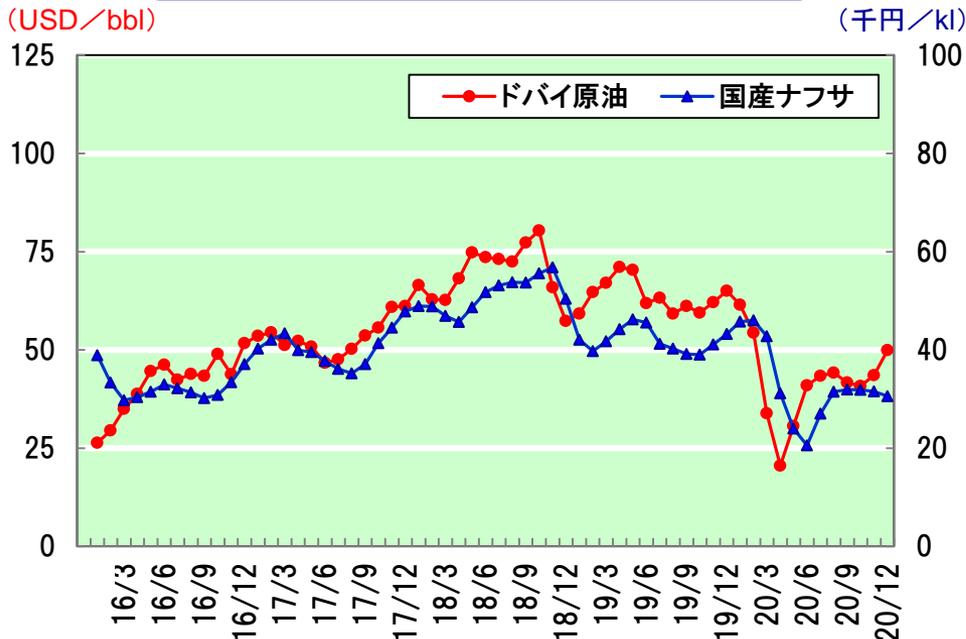
2021年
1-12月計画
126.5
79.4
47.3
253.1

前年同期間を100とした場合の対前年比率

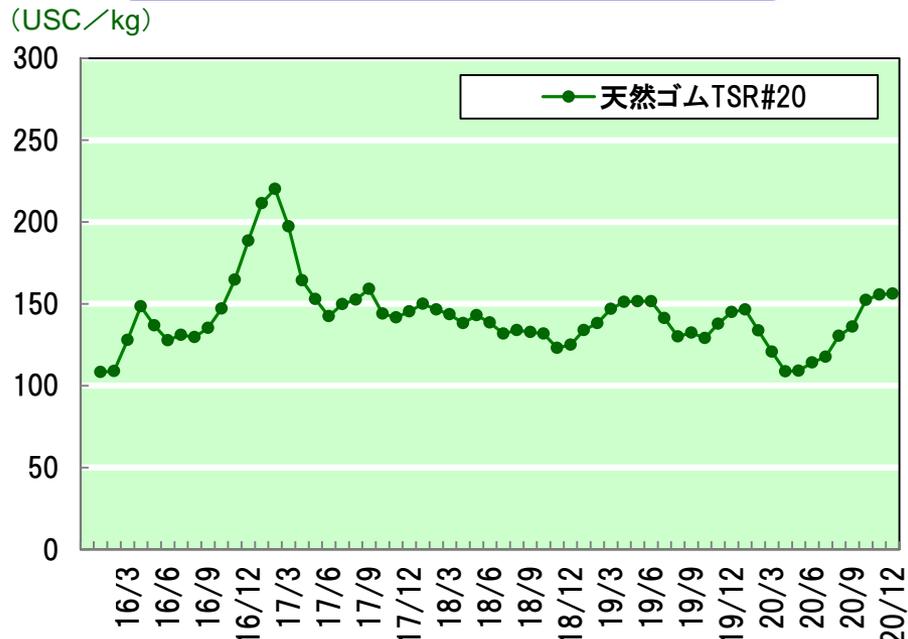
(単位:%)	2019年					2020年					2021年
	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 実績	1-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 実績	1-12月 実績	1-12月 計画
国内外新車	112	100	107	83	100	82	38	81	109	77	112
国内市販	105	112	126	87	105	98	89	81	115	96	107
海外市販	95	93	103	98	97	95	82	98	96	93	109
うち北米	100	91	105	98	99	88	98	104	98	97	114
うち欧州	92	84	105	91	93	100	70	100	95	93	104
うち東南アジア	89	105	89	105	97	103	61	97	91	87	83
合計	100	97	107	93	99	93	75	92	102	91	109

◆価格動向

ドバイ原油、国産ナフサ価格推移



天然ゴムTSR#20価格推移(SICOM)



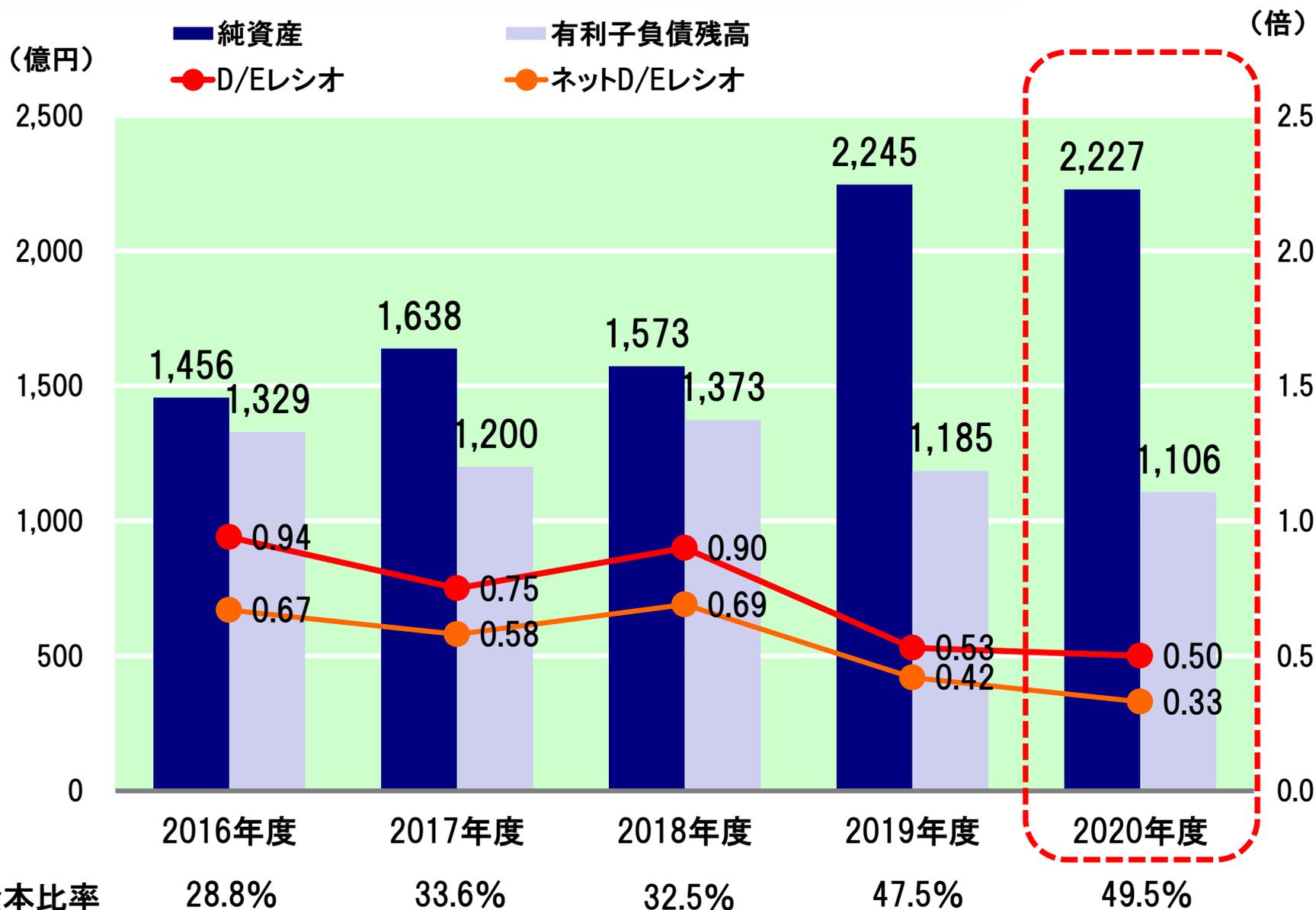
◆価格変動影響額 (営業利益ベース、単位:億円)

原材料別	2019年				
	1-3月実績	4-6月実績	7-9月実績	10-12月実績	1-12月実績
天然ゴム	+4	+1	△1	△1	+3
石化品	△9	0	+8	+22	+21
その他原材料	△1	+3	+2	+6	+10
合計	△6	+4	+9	+27	+34

2020年				
1-3月実績	4-6月実績	7-9月実績	10-12月実績	1-12月実績
△0	+0	+3	+3	+6
+13	+9	+21	+11	+54
+6	+4	+5	△1	+13
+18	+14	+29	+13	+73

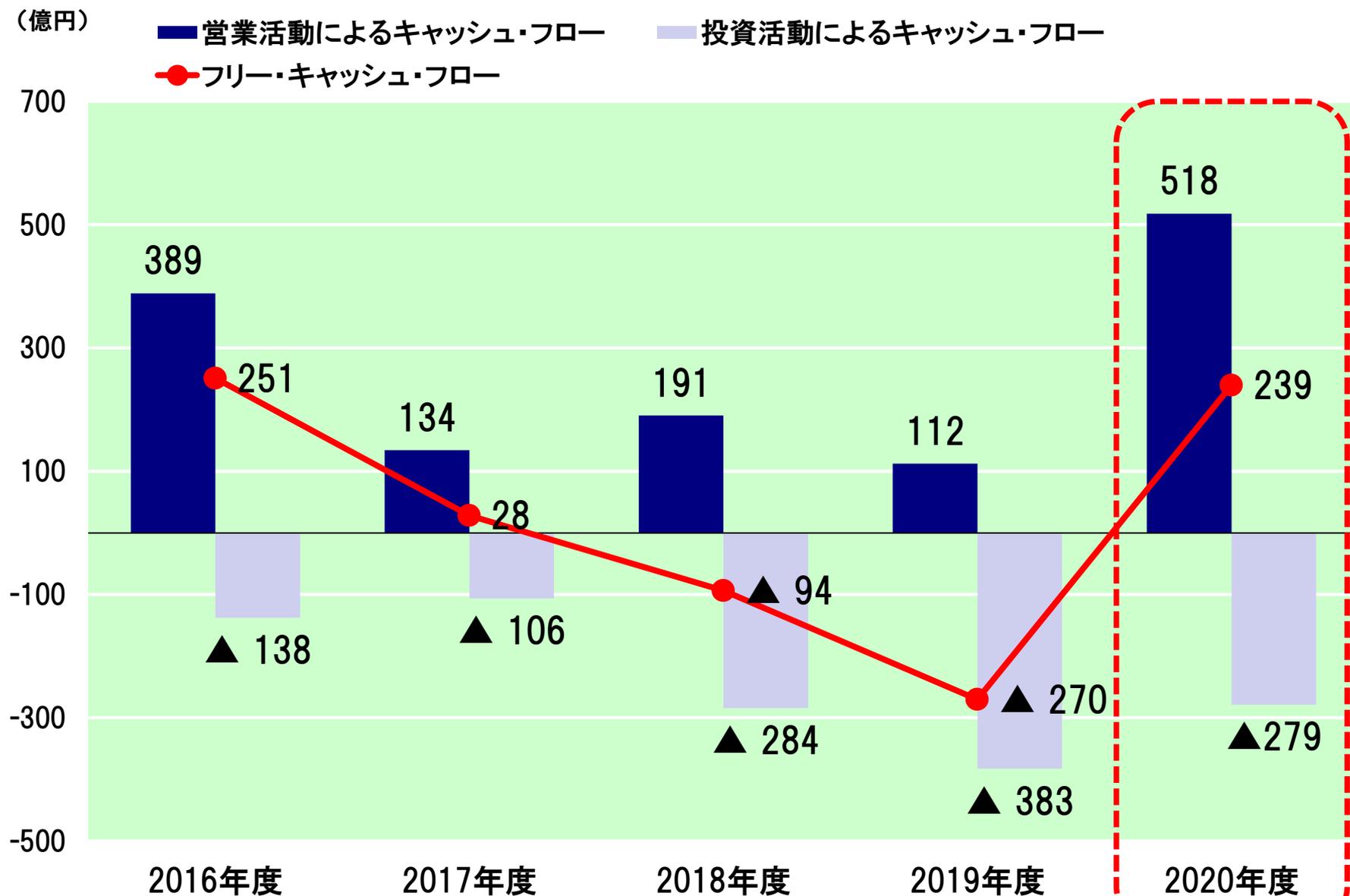
2021年
1-12月予想
△40
△53
△2
△95

(ご参考) 有利子負債残高と自己資本比率の推移



自己資本比率

(ご参考) キャッシュ・フローの推移



◆設備投資額

2021年度 計画

設備投資額:513億円

(タイヤ:486億円 自動車部品他:27億円)

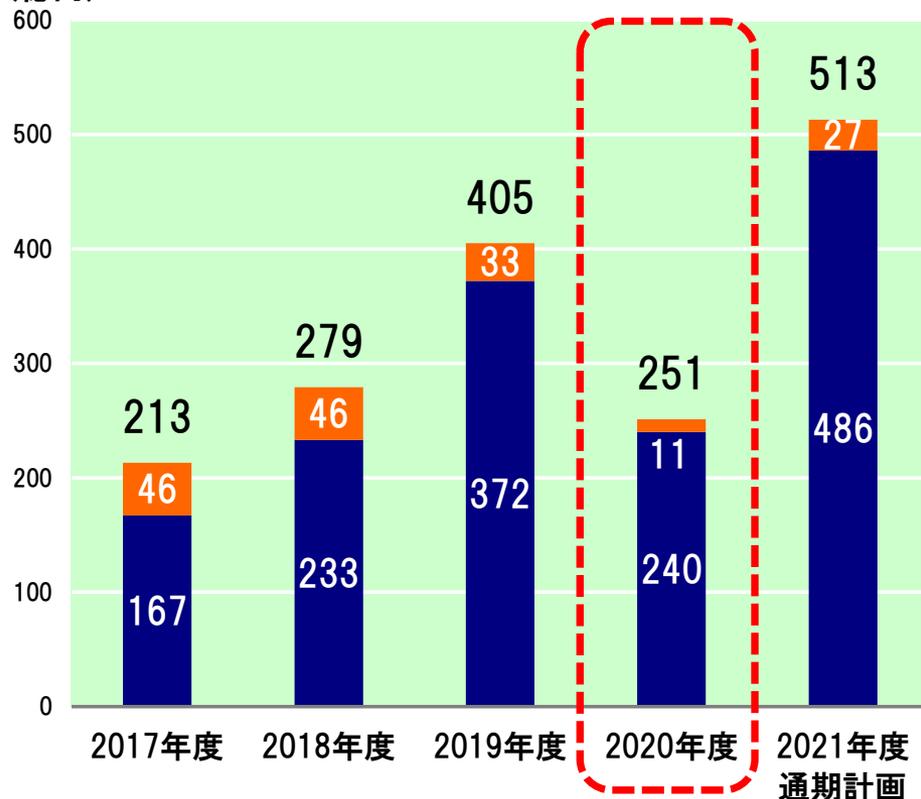
◆減価償却費

2021年度 計画

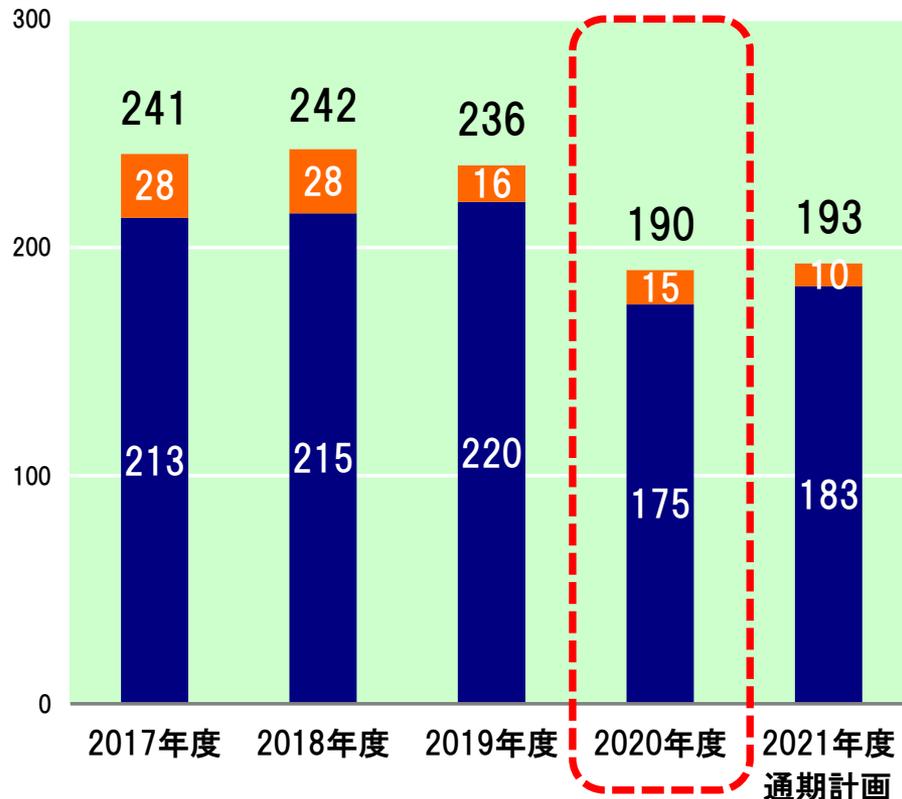
減価償却費:193億円

(タイヤ:183億円 自動車部品他:10億円)

(億円)



(億円)



再発防止策の進捗状況につきましては、 四半期ごとに当社ホームページでの公表を継続して参ります。

IR情報 一覧 >

- 2020.11.13 過時開示 ▶ 2020年12月期 (2020年度) 第3四半期 決算説明資料 (597KB) PDF
- 2020.11.13 決算 ▶ 2020年12月期 第3四半期決算短信 (日本基準) (連結) (426KB) PDF
- 2020.11.13 決算 ▶ 2020年12月期 第3四半期報告書 (128KB) PDF

メールニュース配信登録 >

重要なお知らせ > 免震ゴム/防振ゴム問題への対応について >

免震ゴム/防振ゴム問題への対応について

このたびの免震ゴム問題、および防振ゴム問題により、多くの関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけしていますことを心より深くお詫び申し上げます。

一日も早くご負担の解消、問題の解決を実現できるよう真摯に尽力してまいります。

これから、一人ひとりが固い意志を持って「再発防止の徹底と継続」に取り組み、そして、「世の中に求められる企業」に生まれ変わるよう、グループをあげて再生を果たしてまいります。

新着情報

- 2020.11.13 ページ更新 ▶ 免震ゴム問題の「交換・改修に向けた進捗について」を更新しました

免震ゴム/防振ゴム問題への対応について

- ▶ 信頼回復に向けて
- ▶ 免震ゴム問題への対応について
- ▶ 防振ゴム問題への対応について
- ▶ 関連プレスリリース
- ▶ 進捗報告

進捗報告

再発防止策の進捗について (2020年11月13日公表分)

品質保証改善並びにコンプライアンス啓発強化

全事業にわたる全社的監査の継続 >	CI明石工場のコミュニケーション活動 >	品質保証・管理体制の構築 >
生産拠点における作業・監督体制/教育の継続 >	コンプライアンス強化徹底 >	

コーポレート基盤の継続的改善、充実

ガバナンスの強化徹底 >	不正行為の早期探知、危機管理の実践 >	社員教育の徹底と企業風土の抜本的改革 >
--------------	---------------------	----------------------

免震ゴム/防振ゴム問題への対応について → 進捗報告
(<https://www.toyotires.co.jp/responsibility/progress/>)

TOYO TIRES